令和５年度　第１回「いじめ対策総点検に係る学校訪問指導」　実施報告

小出高等学校長

新潟県教育委員会は、各校のいじめ対策の現状について、点検や支援を行うため、いじめ対策総点検に係る学校訪問指導を実施しています。

当校においても下記のとおり、いじめ対策の点検及び改善への指導を受けました。

記

１　日　　時　　令和５年９月７日（木）14:30～16:30

２　訪 問 者　　生徒指導課　指導主事２名

３　参 加 者　　魚沼市教育委員会管理指導主事、魚沼市立中学校教諭
校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事　学年主任３名

４　内　　容　　本校のいじめ対策に関する現状の聴き取り、協議、グループワーク

５　指導・確認内容

(1) 現状の聴き取り（チェックシートによる体制確認）

・担任等が抱え込まないよう組織的に対応する。
・保護者には支援と指導の両方を説明する。
・心理の専門家であるＳＣと積極的に連携する。
・生徒面談について、生徒が相談する教員を選べるようにするなど、相談しやすい体制を工夫する。
・入学式で学校のいじめ基本方針を説明して保護者に理解してもらう。

(2) グループワーク（シミュレーション）

・少しでもいじめの疑いがあれば、「疑いあり」として対応する。
・保護者にはこまめに状況を報告する。
・「児童ポルノ提供等」に該当する行為がある場合は、警察と連携して対応する。

いじめの見逃しゼロ、いじめを許さない学校づくりに向け、今回の指導を工夫改善の機会とし、組織的な対応をさらに強化していきます。今後も御理解と御協力をお願いいたします。